**ウチナーンチュ子弟等留学生（アジア諸国等海外留学生）応募書類確認表**

すべての書類があるか、書き忘れているところがないか、確認してください。

応募書類は、**すべて日本語**で記入してください。

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 書類 | 記入者 | ☑ | 補足 |
| 推薦書第１号様式 | 推薦機関 |  |  |
| 推薦理由書第２号様式 | 推薦機関 |  |  |
| 留学願書第３号様式 | 応募者 |  |  |
| 履歴書第４号様式 | 応募者 |  | 入学・卒業の年月日がわかるように書いてください。 |
| 誓約書第５号様式 | 応募者 |  | 内容をよく読んで、理解してから署名をしてください。 |
| 身元保証書第６号様式 | 身元保証人 |  | 「記」より下のところに、応募者の名前と生年月日を書いて下さい。 |
| 留学後の進路調査第７号様式 | 応募者 |  |  |
| 日本語理解力調査第８号様式 | 日本語教員日本語のわかる公的機関職員 |  | 日本語能力試験(JLPT、BJTなど)取得者は、認定書のコピーも提出下さい。 |
| 留学推薦書第９号様式 | 大学教授職場の上司など |  | 大学教授、職場の上司等からの推薦があれば提出して下さい。（提出は任意） |
| 健康診断証明書第10号様式 | 医療機関 |  |  |
| コース選択表第11号様式 | 応募者 |  | 第二希望、第三希望まで書いて下さい。 |
| 選考希望書第11号 | 応募者 |  | 科目等履修生コース（Aコース）科目等履修生コース（Bコース）伝統芸能習得コース |
| 委任状第12号様式 | 応募者 |  | ※二重国籍者のみ「代理人」が書類をもらいに行く人、「委任者」が応募者のことです。 |
| パスポート(旅券) | ― |  | 2026年４月入国時に有効なもの二重国籍者は、出身国と日本の両方を提出します。 |
| 作文 | 応募者 |  | 本人の直筆（第22号様式を使用し、４枚以内） |
| 大学が要求する出願書類 | 大学出願に必要な証明書類は、取得に時間がかかるものがあります。各大学への出願書などは、大学から募集要項が発行されてから送りますが、次のものは応募時に取り寄せて、不備がないか確認してください。 |
| 最終出身学校の卒業証明書 |  | エンボス印や印章、手書きのサインがあるか確認してください。 |
| 最終出身学校の卒業証明書の日本語訳 |  | 複数枚あるときは、すべての書類に署名・押印をしてください。 |
| 最終出身学校の成績証明書 |  | エンボス印や印章、手書きのサインがあるか確認してください。 |
| 最終出身学校の成績証明書の日本語訳 |  | 翻訳した人の所属と署名・押印をしてください。複数枚あるときは、すべての書類に署名・押印をしてください。 |
| 在籍している学校の在籍証明書 |  | エンボス印や印章、手書きのサインがあるか確認してください。 |
| 在籍している学校の在籍証明書の日本語訳 |  | 翻訳した人の所属と署名・押印をしてください。複数枚あるときは、すべての書類に署名・押印をしてください。 |

※提出された書類は、原則、返却しません。

※応募書類は、原則すべて日本語で書いてください。

※同意書と健康診断書の記入者が日本語で書けない場合、推薦機関または公的機関の日本語訳をつけてください。

※証明書の原本を提出できない場合は、コピーに学校や公的機関からの「原本証明」を添付して提出してください。

※「原本証明」については、発行する公的機関により形や方法が違います。それぞれの機関で確認してください。

※不明な点がありましたら、県までお問合せください。